

神戸大学大学院国際協力研究科

修士論文提出要領

神戸大学大学院国際協力研究科規則第31条及び神戸大学学位規程国際協力研究科細則の規定に基づき、修士論文又は特定の課題についての研究の成果（以下「リサーチペーパー」という。）の審査を受けようとする者は、この提出要領に従って作成しなければならない。

1. 論文提出期限

論文提出期限について、3月修了の場合は1月31日午後5時とし、9月修了の場合は7月15日午後5時とする。

なお、提出期限日が休業日の場合は、その次の業務日とする。

また、提出期限日以降は受け付けられないので厳守すること。

2. 論文題目の届出期間

論文題目届出期間について、3月修了の場合は前年の10月15日～31日とし、9月修了の場合は4月1日～4月15日とする。いずれの場合も所定の用紙により国際協力研究科長に届け出ること。

なお、届出期限日が休業日の場合は、その次の業務日とする。

また、届出期限日以降は受け付けられないので厳守すること。

3. 論文作成方法

(1) 論文は、日本語又は英語で論述すること。

(2) 論文の体裁等：

A4用紙を用い、コンピューター等でタイプ打ちし、それを出力したものを提出すること。

日本語：明朝体・10.5ポイントを基準とする、縦位置、横書き、1行38文字以上、1ページ30行以上

英語：Times New Roman・12ポイントを基準とする、縦位置、横書き、1ページ27行以上
図表、注については、上記の体裁にとらわれる必要はない。

(3) 論文の分量は目次・本文・注・図表を合わせて以下のとおりとする。

表紙および参考文献は含まない。（修士論文様式参照）

修士（経済学）の修士論文及びリサーチペーパー

日本語：上記の体裁で片面18枚以上

英語：上記の体裁で片面20枚以上

修士（法学・政治学・国際学）の修士論文

日本語：上記の体裁で片面27枚以上

英語：上記の体裁で片面30枚以上

修士（法学・政治学・国際学）のリサーチペーパー

日本語：上記の体裁で片面18枚以上

英語：上記の体裁で片面20枚以上

(4) 論文には、必ず要旨を添付すること。要旨の長さは、上記(2)の体裁により、1ページ以内とする。

4. 論文の装丁及び提出内容

論文は、提出年月日、論文題目、研究科名、専攻名、指導教員名、学籍番号及び氏名を明記したクロス表紙を付し、仮綴にして1部を提出すること。あわせて、修士論文は3部のコピー、リサーチペーパーは2部のコピーを、クロス表紙を付けずに仮綴にして提出すること。また論文要旨のコピーに専攻名・学籍番号・氏名を記入の上を1部提出すること。